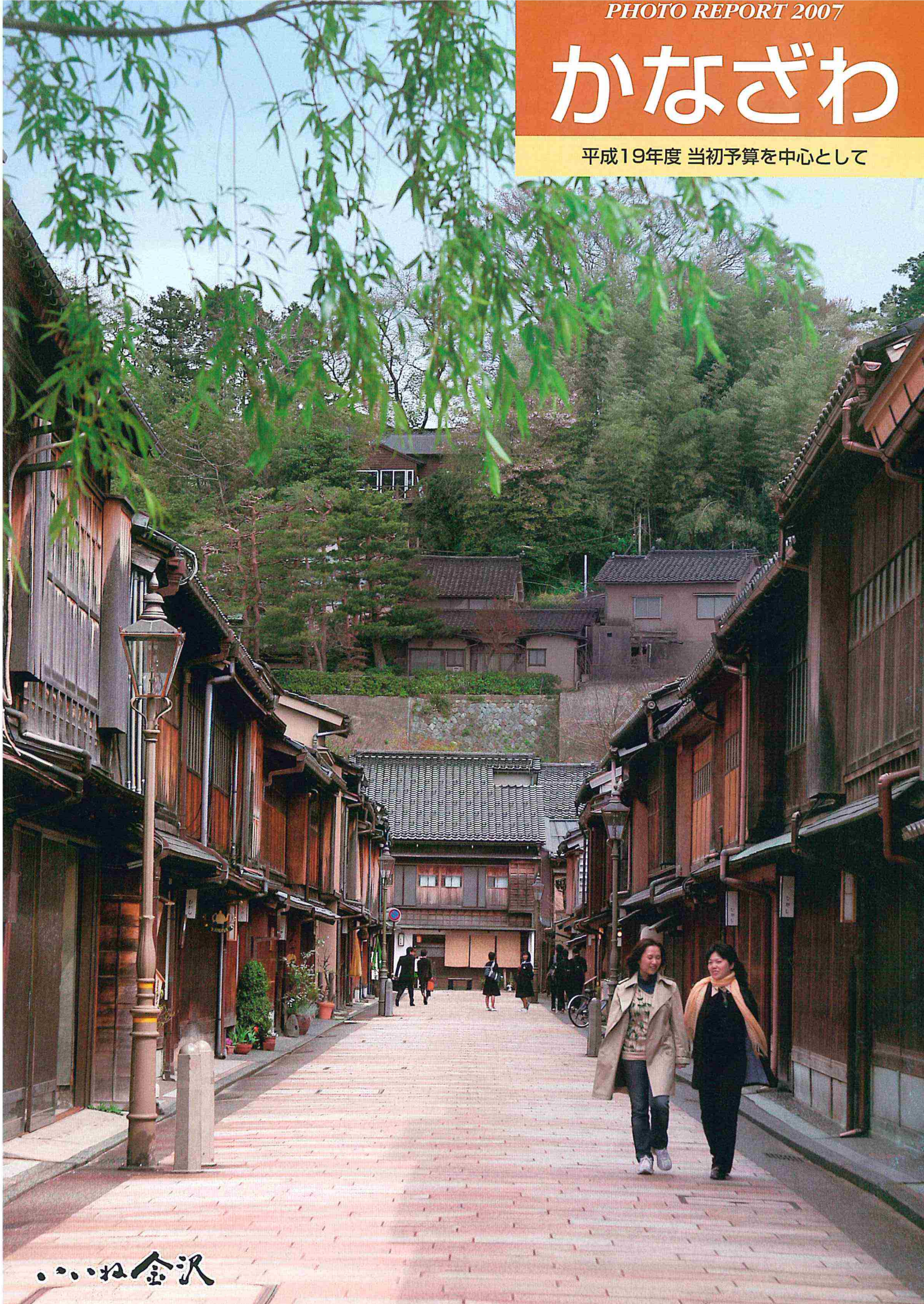


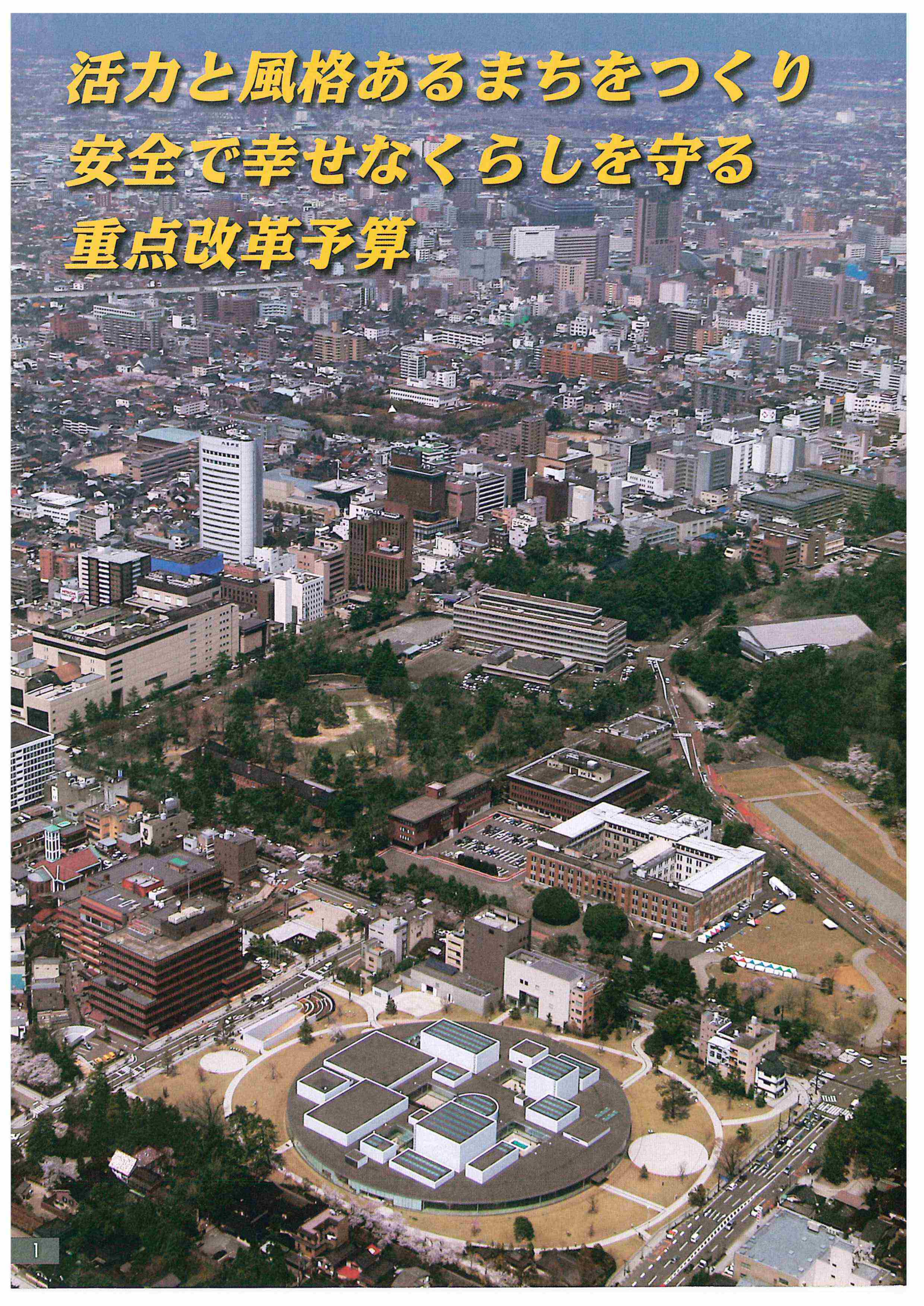
PHOTO REPORT 2007

かなざわ

平成19年度 当初予算を中心として



活力と風格あるまちをつくり 安全で幸せな暮らしを守る 重点改革予算





金沢市長

山出 保

平成19年度予算は、

「活力と風格あるまちをつくり 安全で幸せな暮らしを守る 重点改革予算」
として、過日成立をみました。

本市は今、長い不況からようやく抜け出しつつあり、間近に控えた北陸新幹線の開業や金沢港の整備、港周辺への企業進出など、大きな転換期を迎えようとしています。この機を逸することなく、「伝統と創造のまち金沢」、「風格と賑わいのあるまち金沢」の実現をめざし、魅力あふれるまちづくりやものづくり産業の集積と育成、市民生活の安全・安心の確保、福祉・教育・環境施策の充実に懸命に励んでまいります。

予 算 額

一般会計 1,526億5,000万円 (18年度比0.5%減)
※実質 1,502億1,400万円 (/ 0.7%減)

全会計で 3,524億3,096万7千円 (18年度比4.5%増)
※実質 3,393億8,936万7千円 (/ 1.9%増)

※借換を除く実質

税金は増加傾向に転じたものの、これを上回る地方交付税の削減など、依然として厳しい財政状況にある中で、事業の選択と集中に努め、計画的な繰上償還や市債発行の抑制を図るとともに、財政調整基金の取り崩しや退職手当債の発行を避け、将来に備えた基金の積み増しを行うなど、財政の健全化と中長期を見据えた財政運営に意を用いました。

6つの重点施策

- 1 新幹線の開業に備え まちの魅力を高める
- 2 明日につながる ものづくりの基盤を強める
- 3 子ども・お年寄り・障害者にあたたかい社会をつくる
- 4 豊かな森と美しい環境を守る
- 5 人にやさしく 心身ともにたくましい青少年を育てる
- 6 行財政改革を進め 市民サービスの充実に努める

DATA-KANAZAWA

金沢市の面積	金沢市の人口	金沢市の世帯数
 467.77 km ²	 454,442人 (平成19年4月1日現在)	 183,772世帯 (平成19年4月1日現在)

新幹線の開業に備え まちの魅力を高める

まちの魅力と賑わいを創出するため、世界遺産の登録を視野に入れた歴史文化遺産の保存・整備に取り組むとともに、都心軸の開発をはじめとする、まちの発展基盤整備を本格化するほか、歩けるまちづくりを推進するため、公共交通と歩行者優先の交通政策に取り組めます。

世界都市金沢の実現

「金沢世界都市推進会議」を設置し、世界都市への具現化方策を改めて検討します。



新幹線開業にむけて賑わう金沢駅

歴史文化遺産の保存整備

尾山神社前の辰巳用水の開渠化に向けた実施設計に着手するとともに、寺町通りでの、長坂用水の復元整備調査のほか、枯木橋下流では、東内惣構堀の復元整備を進めます。加えて、卯辰山山麓寺院群や寺町寺院群の伝統的建造物群保存地区の指定をめざした調査など、世界文化遺産の登録を視野に入れた歴史文化遺産の整備や文化的景観の保存に取り組めます。



西外惣構堀



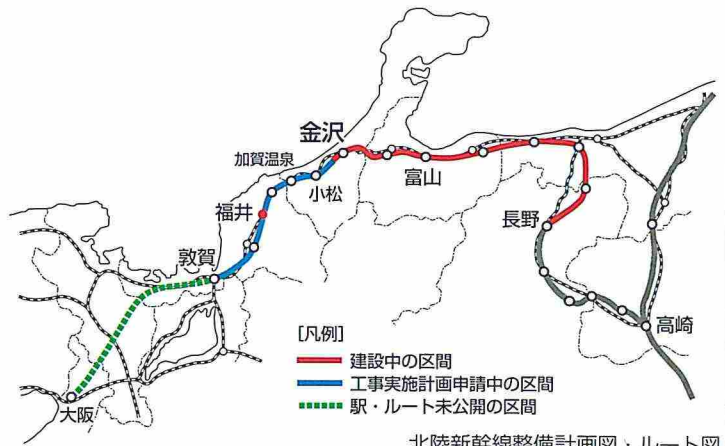
尾山神社前辰巳用水の開渠化に着手します



卯辰山山麓寺院群

北陸新幹線の建設促進

金沢・白山総合車両基地（仮称）間において用地取得を本格化するとともに、新幹線側道の整備を進めるほか、JR西金沢駅の周辺整備のための予備設計に着手します。



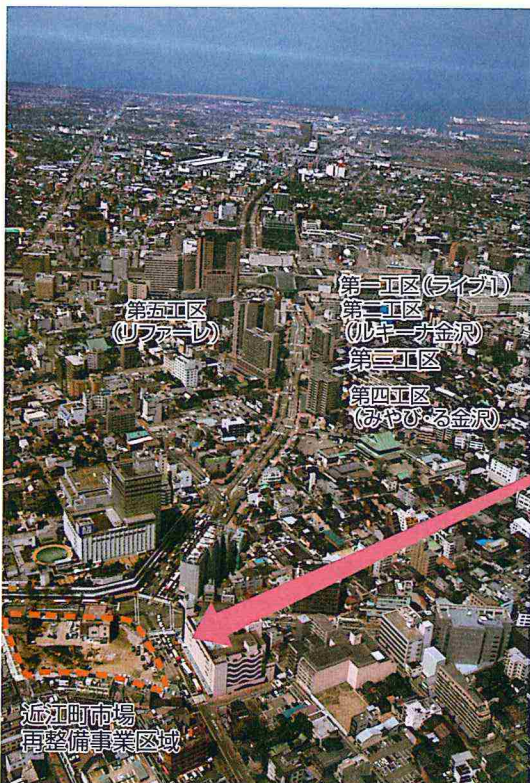
建設が進む北陸新幹線高架橋



周辺整備が予定されるJR西金沢駅

都心軸の開発整備

金沢駅西広場の再整備では、基本設計に着手するとともに、近江町市場の再整備では、平成21年3月の完成をめざし、施設建築物の建設を進めます。



金沢駅から武蔵ヶ辻にかけての都心軸



近江町市場再整備完成予定図



近江町市場のにぎわい

環状道路網の整備

外環状道路海側幹線の整備では、直江地区で道路の測量設計を進めるほか、中環状道路の小立野古府線では、JR跨線橋の本線車道部の供用を開始します。



開通した小立野古府線（押野陸橋）



幹線道路地図

公共交通・歩行者優先のまちづくり



金沢バストリガー方式による路線バス100円運行

公共交通利用促進条例(略称)を制定するとともに、ふらっとバスの新規ルート導入のための検討調査やバスの利便性を高める運行実験のほか、歩行環境整備のための調査に取り組むなど、公共交通と歩行者優先の交通政策を推進します。

定住の促進

まちなかの低・未利用地を良質な戸建て住宅団地に整備する「まちなか住まい再生プロジェクト」を推進するなど、定住支援策の拡充を図ります。



歩行環境が整備された横安江町商店街



田上本町住宅

まちなか文化施設の充実

観光会館、市立ふるさと偉人館及び民俗文化財展示館の3施設の名称を金沢歌劇座、金沢ふるさと偉人館及び金沢くらしの博物館に改称し、オペラ公演など記念イベントの開催や展示等のリニューアル工事に取り組み、施設の活性化を図るほか、安江金箔工芸館の移転に向けた基本計画を策定します。



観光会館(10月1日から金沢歌劇座に名称変更)でのオペラ公演



金沢くらしの博物館



金沢ふるさと偉人館

観光の振興

明春の東海北陸自動車道の全線開通に向けて、中京圏を対象とした誘客活動を展開するとともに、外国人観光客の誘致をめざす和風旅館の施設整備等を支援します。



外国人観光客を案内するまいどさん

明日につながる ものづくりの基盤を強める

金沢港周辺地区への企業の進出を機に、関連企業等の誘致と立地環境の整備に取り組むとともに、ファッション産業やIT産業の育成に努めるほか、農林業の担い手育成や農林産物のブランド化を図るなど、ものづくり産業の基盤強化を進めます。



ライフ&ファッション金沢ウィーク



写真提供：金沢21世紀美術館
作者：マイケル・リン
作品名：《市民ギャラリー-2004.10.9-2005.3.21》

金沢21世紀美術館と連携し、ファッション産業を推進します

金沢港の整備促進

大型船舶が寄港できる大水深岸壁について、国・県と連携しながら、明年秋の暫定供用開始をめざし整備を推進します。

大浜埠頭（水深13m）
完成イメージ図



金沢港の整備を促進します

企業の誘致と立地基盤の整備

栗崎地区において、工業用地の造成に着手するほか、周辺への進出企業や既存企業等の活動を支援するため、「北部地区ものづくり交流・研修会館（仮称）」の基本構想を策定します。また、金沢港周辺地域において、新たな工場適地調査に取り組むとともに、いなほ・かたつ両工業団地の第二工区の早期分譲をめざし、造成工事を進めるなど、企業誘致に積極的に取り組めます。



栗崎地区の工業用地造成に着手します



機能集積のすすむ金沢港



金沢港周辺において、企業の進出を促します



いなほ工業団地造成区域



かたつ工業団地造成区域

新産業の育成

ファッション産業の振興をめざし、「ライフ&ファッション金沢ウィーク」を開催するとともに、武蔵・香林坊・広坂間のメインストリートにファッション関連店舗を誘致するほか、IT産業を育成するため、ITビジネスプラザ武蔵を巣立つ起業家を支援します。



ファッション産業の推進をめざしたライフ&ファッション金沢ウィーク



IT起業家を支援するIT相談

商業の振興

まちづくり三法の改正を受けて、商業環境形成指針を検証するとともに、近江町市場の再整備に併せたアーケードの架け替えを支援します。



商店街のにぎわい

子ども・お年寄り・障害者にあたたかい社会をつくる

防災体制の強化など、市民生活の安全・安心の確保に努めるとともに、少子化対策や児童相談所の機能強化に積極的に取り組みます。また、誰もが健やかで幸せに暮らせるよう、食育の推進や市民の健康づくり、高齢者等の介護予防に努めるほか、障害のある方や母子家庭の自立を支援します。

防災対策の推進

防災マップの更新や洪水ハザードマップの作成に取り組むほか、メール配信等による情報伝達体制を強化します。また、一般住宅の耐震化を促すため、金沢市耐震改修促進計画の策定に着手するとともに、災害相互応援協定に基づき、内灘町との間で水道連結管を布設し、災害時の応急給水に対応します。



市民震災訓練



かなざわ・うちなだコミュニティ防災士認証状交付式



災害に備えた水防訓練



子ども消防クラブの体験訓練



中央消防署味噌蔵出張所完成予想図

市民生活の安全・安心の確保

多重債務問題に対処するため、新たに関係機関や団体によるネットワークづくりを進めるとともに、専用の相談窓口を設置します。また、成年後見制度などの権利擁護に関する相談に応じる「高齢者等権利擁護窓口」を松ヶ枝福祉館内に設置します。



高齢者等権利擁護窓口



司法書士による多重債務相談

かなざわ子育て夢プランの推進

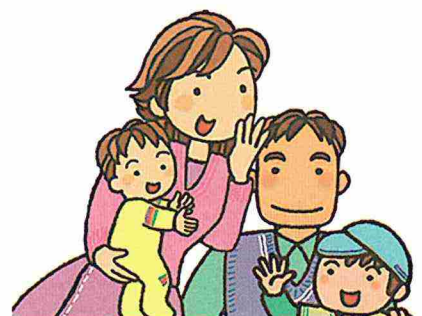
出産後間もない全ての新生児世帯を保健師や助産師が訪問し、健康や育児に関する不安の解消に努めるほか、国の制度改正による児童手当の引き上げや不妊治療に対する助成の拡充を図るとともに、病児一時保育を拡大し、子育てと仕事の両立を支援します。



保健師や助産師が新生児訪問を行います



楽しく、いきいきと子育てができる環境をつくります



児童相談所の機能強化

いじめや児童虐待に対応すべく、児童相談所の専門職員を増員し、新たに子ども専用の相談ダイヤルを開設するほか、平成21年4月の一時保護所の開設をめざし、実施設計に着手するなど、機能の強化に努めます。



こども総合相談センター



子どもの虐待防止ワークショップ



児童相談所での相談の様子

お年寄りが安心して暮らせるまちづくり

特別養護老人ホームやケアハウスの建設を支援するほか、筋力トレーニングをはじめとする高齢者の介護予防の充実に努めます。また、明年度から開始される後期高齢者医療制度の円滑な施行をめざし、準備を進めます。



地域密着型の介護サービスを開始します



筋力トレーニングによる介護予防

障害者や母子家庭の自立支援

障害者自立支援制度における利用者負担の軽減や事業者に対する支援策を講じるほか、就労支援に向けた市独自の助成制度を拡充します。

このほか、母子家庭の母を常用雇用に転換する事業主に対し、奨励金を交付するなど、母子家庭の自立支援策についても積極的に取り組みます。



車いす利用のかたのための移送サービス金沢メルシーキャブサービス



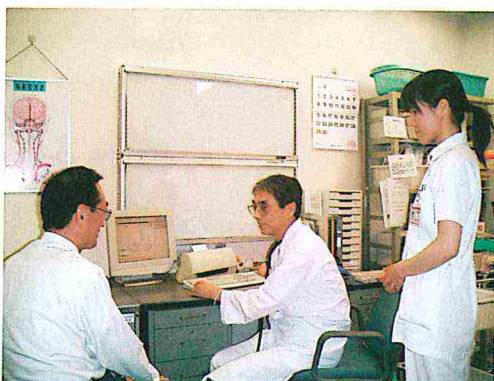
スポーツを楽しむ人たち



手話のできる人を養成しています

市民の健康づくり

子宮がん検診の対象を拡大するほか、金沢市食育推進計画に基づき、保健所内に食育推進実践本部を設置し、学校や地域、家庭と一体となって、実践に取り組みます。また、市立病院では、電子カルテをはじめとする医療情報システムの開発に着手します。



市立病院で医療情報システムの開発に着手します



食育の実践に取り組みます

DATA-KANAZAWA

10万人当たりの医師



373.3人 (平成17年10月1日現在)

豊かな森と美しい環境を守る

本市固有の緑豊かな美しい都市景観を守り育むため、都市景観形成基本計画を見直し、景観施策を強化するとともに、美しい沿道景観の形成や緑化の推進に努めます。また、森林の再生や自然環境の保全に取り組むほか、循環型社会をめざし、ごみの再資源化や廃棄物処理施設の計画的な整備を進めます。

美しい沿道景観の形成

世界文化遺産の登録も視野に入れ、景観法に基づく規制を適用するため、新たな景観計画の策定に取り組めます。また、美しい沿道景観を形成するため、モデル路線となる東インター大通りの景観形成計画を策定するほか、国の特区認定に基づく道路標識等の縮小やまちなかの無電柱化に取り組むとともに、潤いある緑環境を守るため、工業団地の緑化などに力を注ぎます。



無電柱化による景観整備が進むにし茶屋街



金市町公園（仮称）イメージ図



景観に配慮し縮小された道路標識

環境の保全

次期環境基本計画の策定に着手するとともに、地球温暖化防止をめざし、地域における未利用エネルギーの有効活用システムを研究します。また、循環型社会の形成に向けて親子体験型の環境イベントを開催します。



下水道汚泥から消化ガスを精製し都市ガスとして供給しています



もったいないフェスタ

森林の再生

森林の再生をめざし、民有林の間伐に対する支援制度を拡充するとともに、針葉樹と広葉樹が混在する健全な森づくりをめざし、モデル事業を実施するほか、市民や企業の森づくり活動を積極的に支援します。



森づくりを支援します



子どもたちに森林の大切さを伝えます



市民によるモミジ植樹

廃棄物処理施設の計画的整備

明年度の着工をめざし、西部クリーンセンター新工場の実施計画を策定するとともに、次期埋立場については、平成21年度の着工に向けて、現地に建設準備室を開設し、実施設計や環境影響評価に取り組みます。



次期埋立場の建設準備を進めます



西部クリーンセンター新工場の実施計画を策定します

DATA-KANAZAWA

金沢市のごみ収集量

110,014t (平成17年度)

一人当たりのごみの量

242.9kg (平成17年度)

人にやさしく 心身ともにたくましい 青少年を育てる

次代を担う心豊かで逞しい青少年を育てるため、特色ある学校教育の実現に取り組むとともに、中学校の完全給食の実現に向けて、東部共同調理場（仮称）の建設を推進します。また、生涯学習の充実のため、近江町交流プラザ（仮称）の整備に着手するほか、市民スポーツの振興に努めます。



加賀宝生子ども塾の発表会



素囃子ども塾の練習風景

分権時代にふさわしい学校づくり

学校教育金沢モデルの実践に努めるとともに、アナウンサーによる朗読の指導等により、国語の表現力を育成します。また、学校の教育力を高めるため、模範授業ビデオを全ての学校に配信し、指導法ライブラリーを整備します。

一方、不登校の生徒への対応として、料理や陶芸など子どもが関心の持てる分野について指導を行うほか、発達障害のある児童・生徒等に対応するため、特別支援教育指導補助員の派遣体制を拡充します



中学校での英語授業



ジュニアかなざわ検定

DATA-KANAZAWA

教員数

5,499人 (平成18年5月1日現在)

園児・児童・生徒・学生数

80,980人 (平成18年5月1日現在)



心身ともにたくましい子どもたちを育みます

快適な教育環境の整備

杜の里小学校を4月に開校するとともに、児童数の増加に対応し、浅野川小学校の校舎増築工事に着手する一方、東部共同調理場（仮称）の建設工事を進め、本年秋から、すべての市立中学校において完全給食を実施します。また、市立工業高等学校では、第2体育館の改修工事に着手します。



新たに開校した杜の里小学校



東部共同調理場（仮称）完成予想図

子どもを育む行動計画の実践

子どもの幸せと健やかな成長をめざす「金沢子どもを育む行動計画」の見直しに着手するとともに、市庁舎南分室内に「広坂子ども科学スタジオ」を開設するほか、町家におけるふるさと教育や金沢文芸館における国語力向上のための講座を開催します。また、明年秋の開館をめざし、玉川子ども図書館（仮称）の整備工事に着手します。



金沢文芸館で文学にふれる子どもたち



子どもたちの科学の心を育みます



玉川子ども図書館（仮称）外部（イメージ図）

生涯学習・生涯スポーツの推進

新たな生涯学習拠点となる「近江町交流プラザ(仮称)」を近江町市場の再整備に併せて整備するとともに、「金沢西部図書館(仮称)」の基本計画を策定するほか、市民スポーツの振興のため、地域スポーツリーダーの育成に取り組めます。



誰もが参加できる市民スポーツ「かなざわグリーンウォーク」



子ども週間フェスティバルに出演する子どもたち

美術工芸大学の充実

独立行政法人化も視野に入れ、教育と研究の水準を高めるための大学改革推進プランを策定します。



金沢美術工芸大学



ファッションウィークでの学生作品展示

行財政改革を進め 市民サービスの充実に努める

地方分権時代にふさわしい自立度の高い行財政運営をめざし、行政改革実施計画や中期財政計画の実践に努めるほか、市民との協働によるまちづくりを促進するため、行政情報の積極的な提供や地域コミュニティの活性化に取り組みます。



市民との協働を推進します

行財政改革の推進

- 定員管理の適正化
定員適正化計画に基づき、総定数を82人削減
- 事務事業の見直し
情報システム経費の検証により、経費を削減
- 健全財政堅持のための市債の繰上償還
当初予算に15億円を計上
- 市債発行の抑制
市債依存度の減少
- 将来を見据えた基金の積立
学校等公共施設整備積立基金、廃棄物処理施設整備積立基金、公共施設維持補修基金の積立
- 職員の資質・能力の向上
分権型職員研修システムを実践
- 社会インフラの効率的・効果的な維持補修
道路、橋りょう等の再生計画を策定

市民サービスの向上

- 税源移譲・税制改正に伴う相談体制の強化
市民税と保険料の特別相談窓口を市庁舎1階エントランスホールに設置
- 窓口サービスの向上
わかりやすい窓口の開設
- 市民負担の軽減
国民健康保険料の実質負担の増加に配慮し、一般会計から特別に繰出し
保育料を9年連続据置
- 広域行政の推進
平成20年4月から、かほく市、津幡町及び内灘町と本市の高機能消防指令システムの共同運用を開始

協働のまちづくりの推進

自主自立のまちづくりに向けて、市民との協働を推進するため、手引書の作成や団塊の世代の社会活動を促進する仕組みづくりに取り組みます。また、市内の大学と連携し、地域活動への学生の参加を促すなど、地域コミュニティの基盤強化をめざします。

機構の改革

重点行政課題への対応

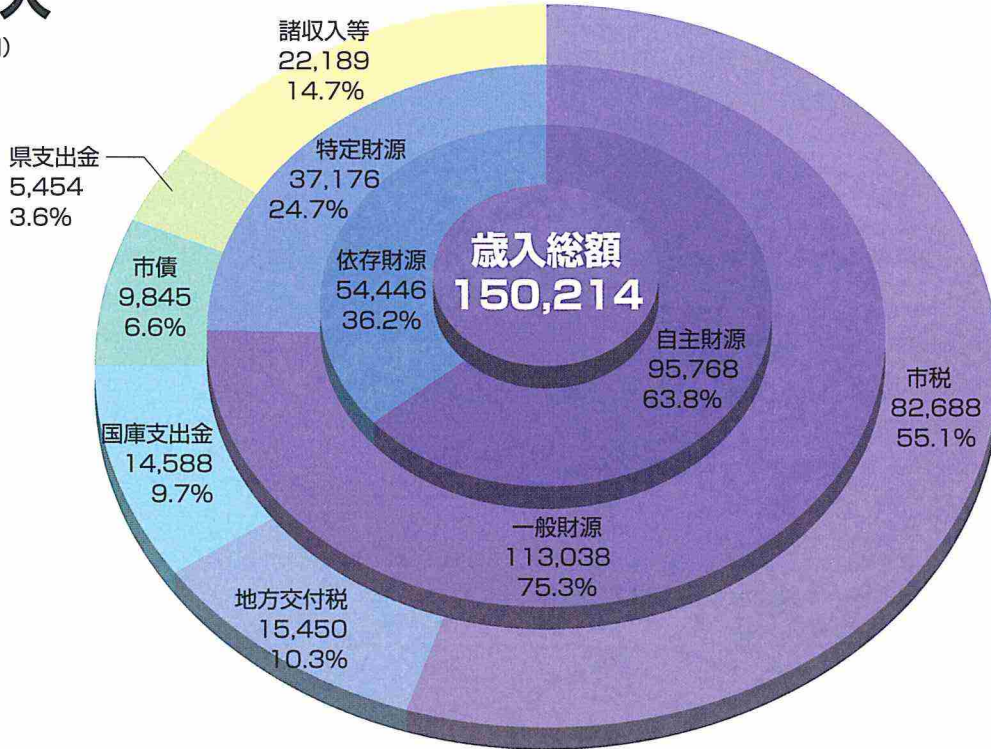
- まちの魅力を高める
歴史文化に培われたまちなみを保全し、本市固有の美しいまちづくりを進めるとともに、公共交通と歩行者優先のまちづくりを推進します。
 - 世界遺産登録に向け、専門家からの指導を受け調査研究を行う歴史遺産調査研究室を設置
 - 歴史的建造物の整備とまちなみの保全を一体的に推進するため、まちなみ保存課を歴史建造物整備課まちなみ保全室として改編
 - 景観行政の充実にめざし、景観政策課を設置し、地区計画推進室を廃止
 - 交通政策部を新設するとともに、公共交通と歩行者優先の交通環境を整序していくため、歩ける環境推進課を設置
- ものづくりの基盤を強化する
伝統工芸品産業の振興や金沢産材のブランド化、森林の再整備に取り組み、貴重な資源を生かしたものづくり産業の強化に努めます。
 - 伝統的工芸品産業振興のため、工業振興課内に伝統工芸産業振興室を設置
 - 森林の再生整備と地元産材の利活用を推進するため、森づくり推進室を改編し、森林再生課を設置
- 環境施策の充実や医療制度改革への対応
廃棄物対策への取り組みを強化するとともに、後期高齢者医療制度の創設に向けた体制を整備します。
 - 次期埋立場建設準備のため、戸室新保内に埋立場建設準備室を設置
 - 国民年金業務を市民課へ移管し、国民健康保険と後期高齢者医療制度を所管する健康保険課を設置
- 効率的な組織運営による行政改革の推進
組織のスリム化及び所管事務の見直しにより効果的な行政運営に努めます。
 - 市長直属の組織として、ものづくり政策会議と安全安心会議を設置
 - 政策の立案及び機能調整を充実するため、企画課と総合調整課を統合し、企画調整課を設置
 - ガス保安対策業務を集中・強化するため、企業局にガス保安対策室を設置
 - 放牧場を廃止（19年12月予定）するとともに、農林行政の再編に伴い、農林基盤整備課を廃止し、農林総務課を農業総務課に改称
 - 長町研修館を廃止（19年10月予定）し、中央公民館本多町館に統合（金沢長町中央公民館（仮称））

金沢市財政の概要

1. 平成19年度予算の状況（借換を除く実質）

1. 歳入

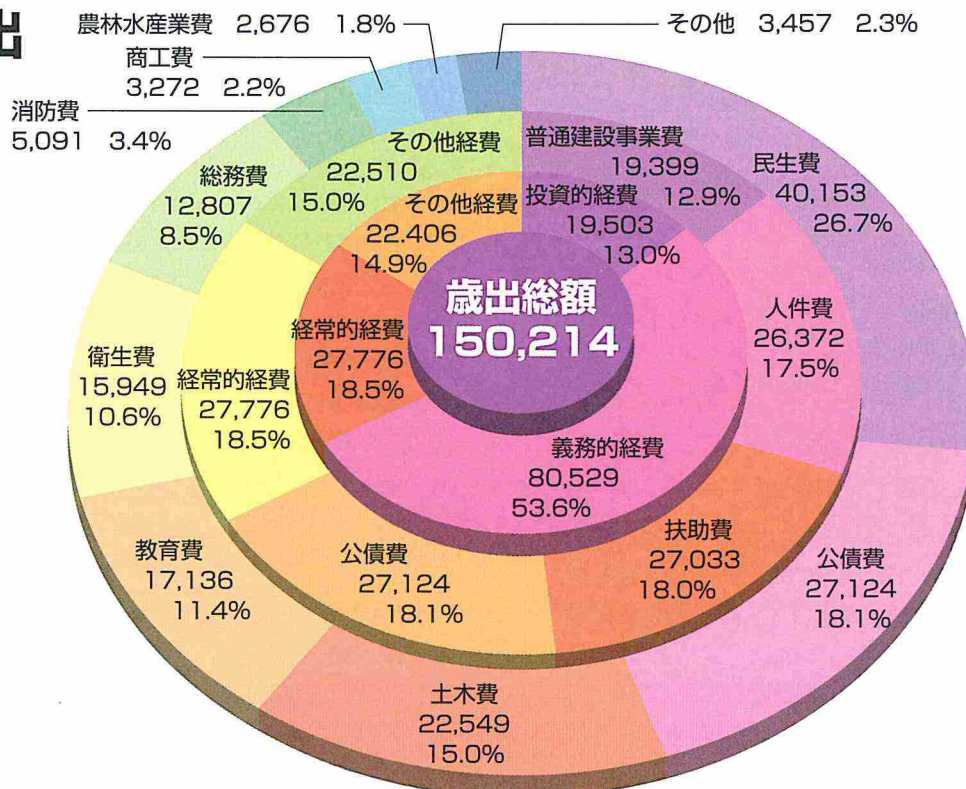
(単位：百万円)



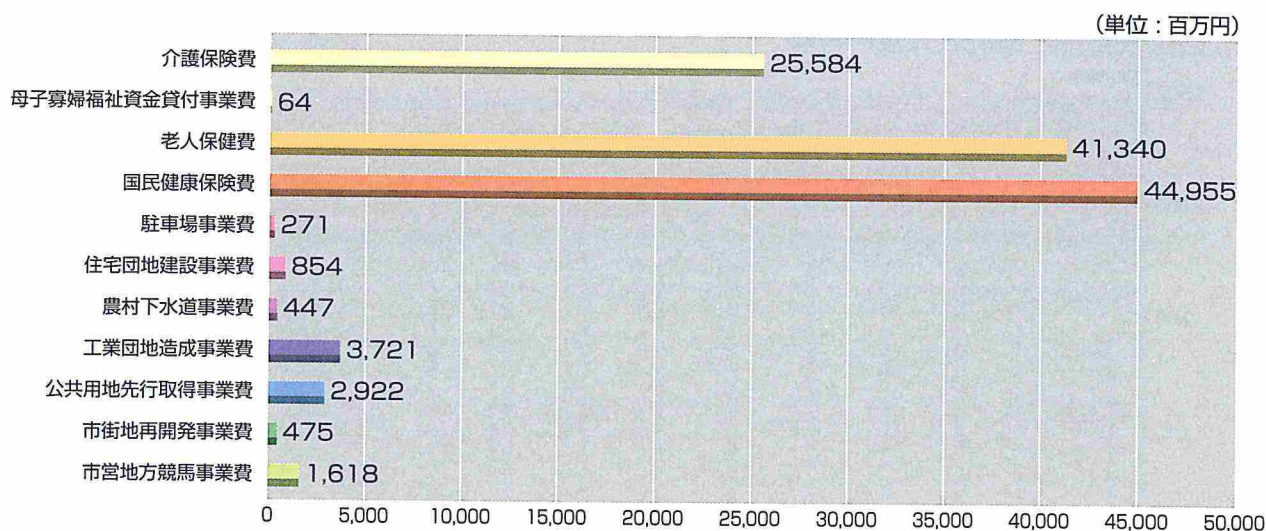
- (注) 1. 「自主財源」とは、市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金および諸収入をいい、「依存財源」とは、地方譲与税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方債および各種交付金をいう。
 2. 「一般財源」とは、市税、地方譲与税、地方交付税など、用途の特定されていない収入をいい、「特定財源」とは、一般財源以外で性質上充当される経費が特定されている収入をいう。

2. 歳出

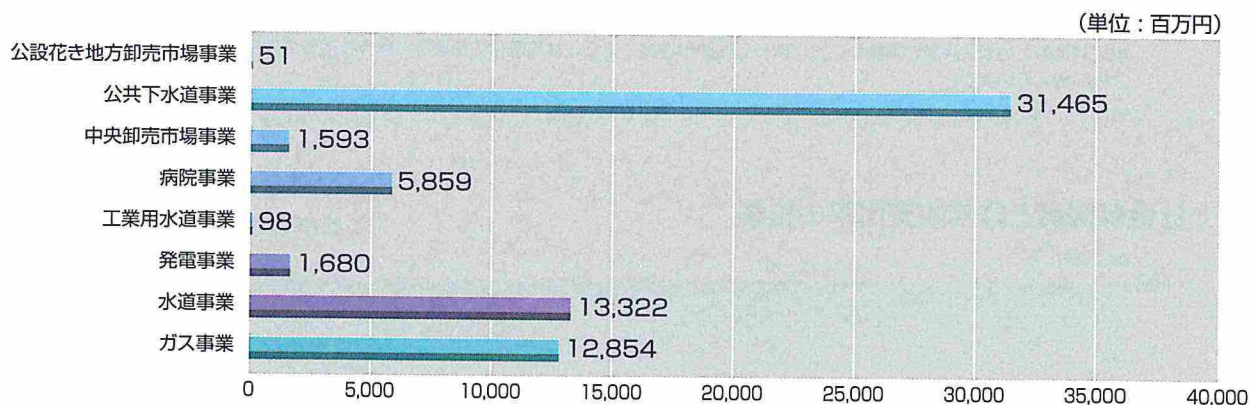
(単位：百万円)



3. 特別会計

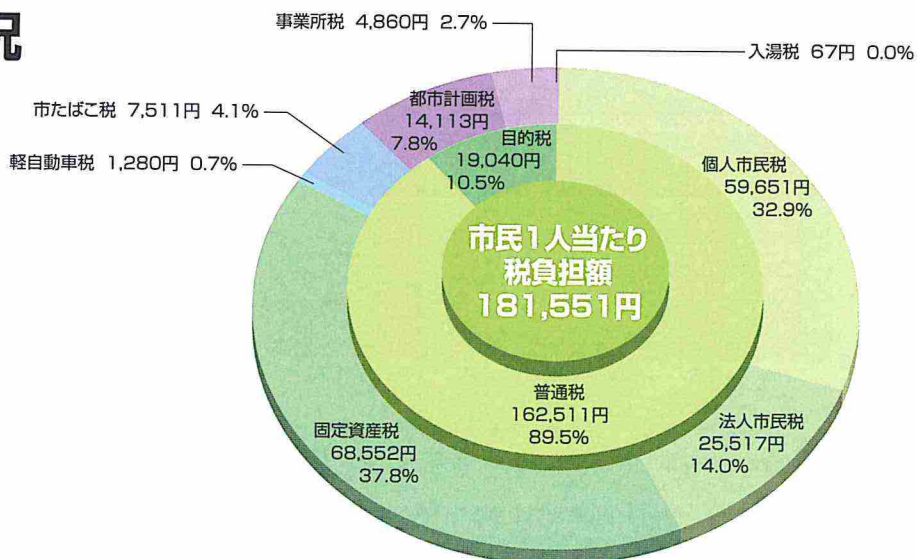


4. 企業会計



5. 市税の状況

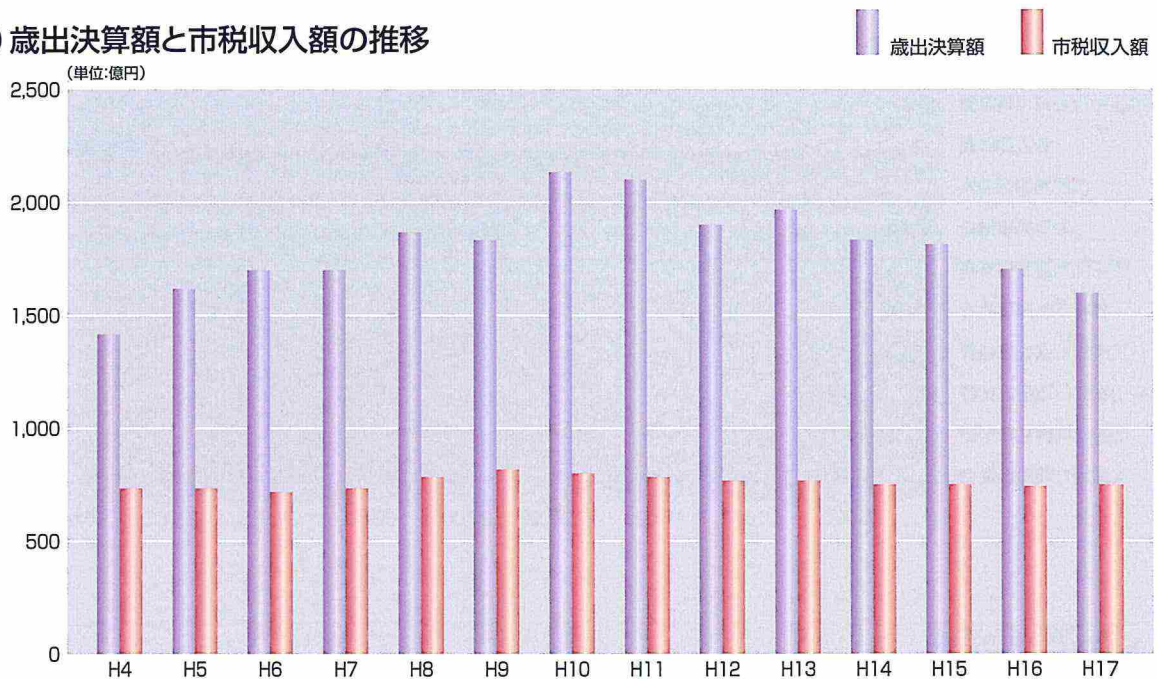
(市民1人当たり平均)
平成19年2月1日現在 (推定)
455,451人



2. 財政の状況 (平成17年度決算)

1. 財政の状況と推移

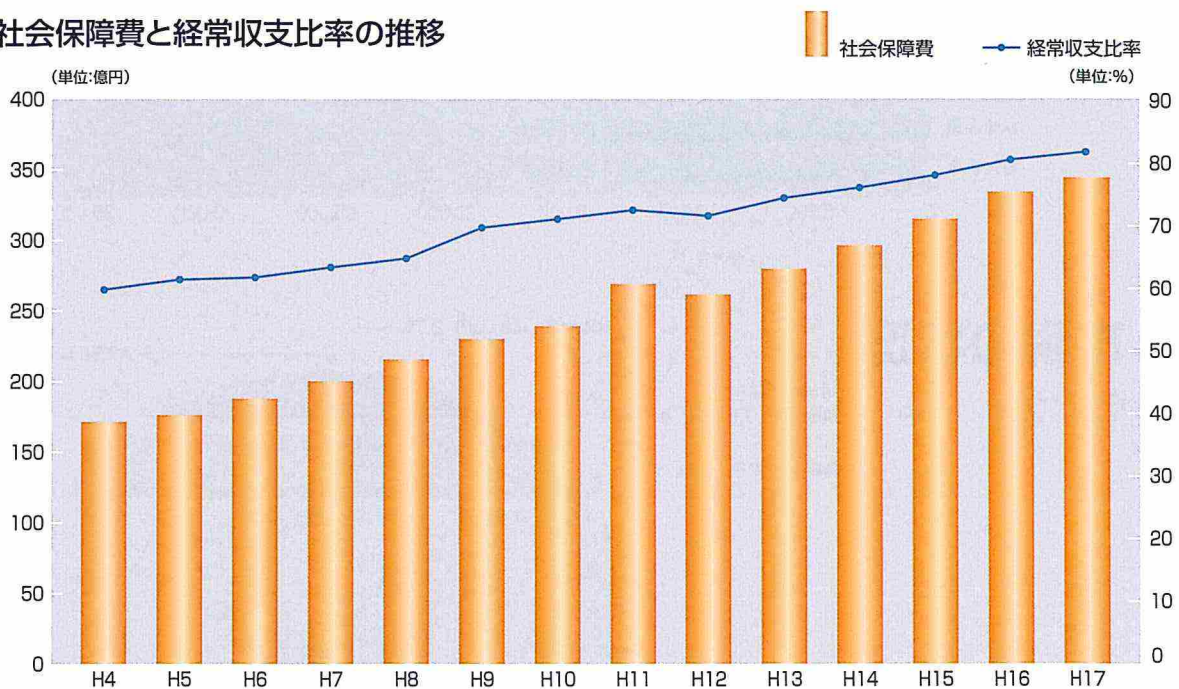
(1) 歳出決算額と市税収入額の推移



景気対策のため公共事業の実施やこれに伴う公債費の増加、さらには高齢化の進展等に伴う扶助費の増加などにより、歳出額が大幅に増えています。

この間、市税収入は、ほぼ横ばいで推移しており、平成9年度をピークに減少傾向にあります。

(2) 社会保障費と経常収支比率の推移



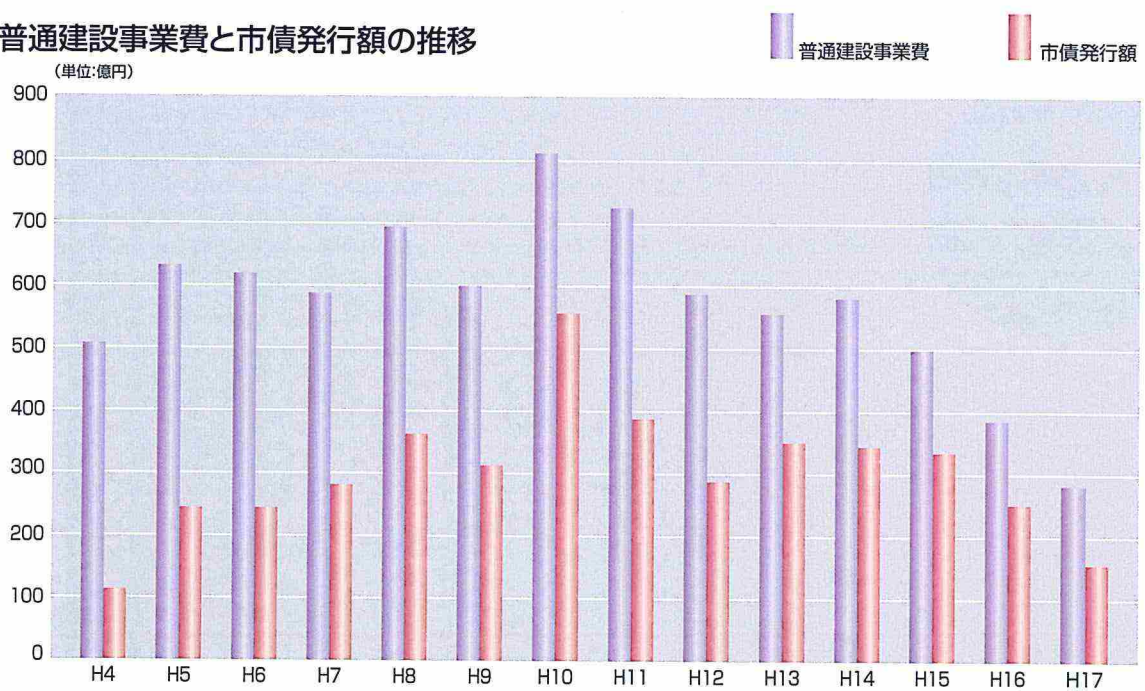
高齢化の進展等に伴って、扶助費などの福祉関係経費が増加しています。

このため、景気対策に伴う公債費の増加も相俟って、財政の弾力性を示す経常収支比率は、年々上昇を続けています。

社会保障費……高齢者等の医療費の助成や保育所の運営費などの経費及び介護保険費特別会計への繰出など

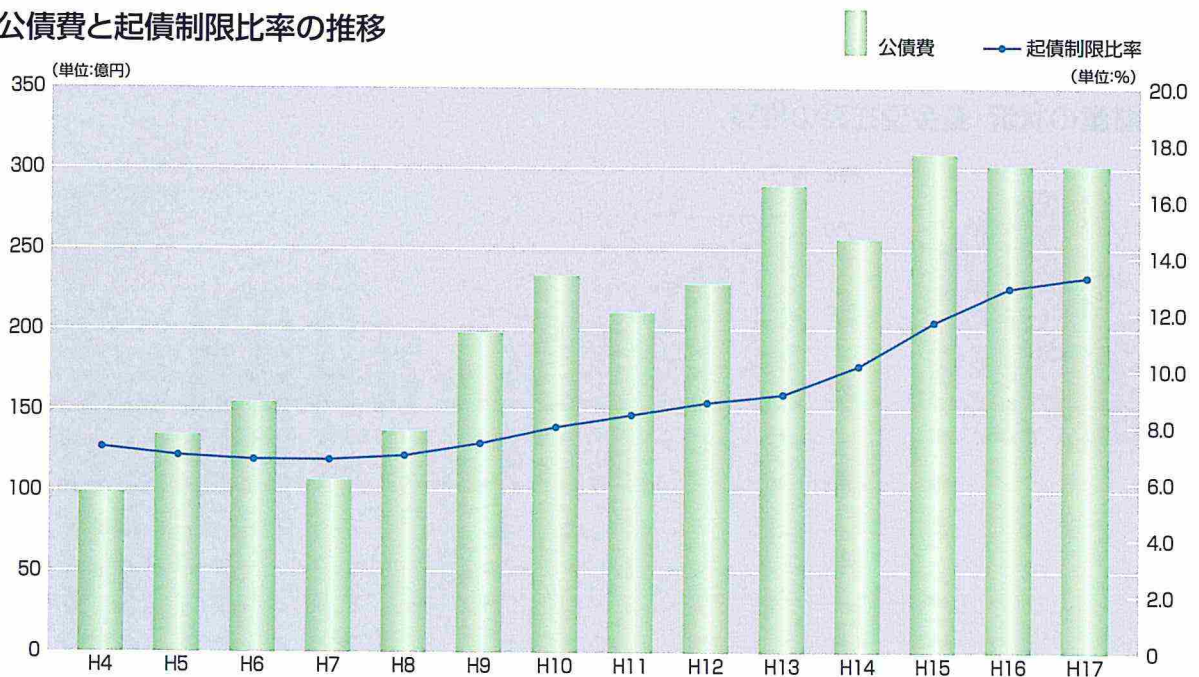
経常収支比率……地方税、地方交付税等を中心とする経常的に収入される一般財源が、人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費にどの程度充当されているかを示す割合。この比率が高いほど財政構造に弾力性がなく硬直化している。

(3) 普通建設事業費と市債発行額の推移



バブル崩壊後、国・地方をあげて、景気対策のための公共事業を積極的に行ってきた結果、普通建設事業費は10年度11年度を中心に大幅に増えました。

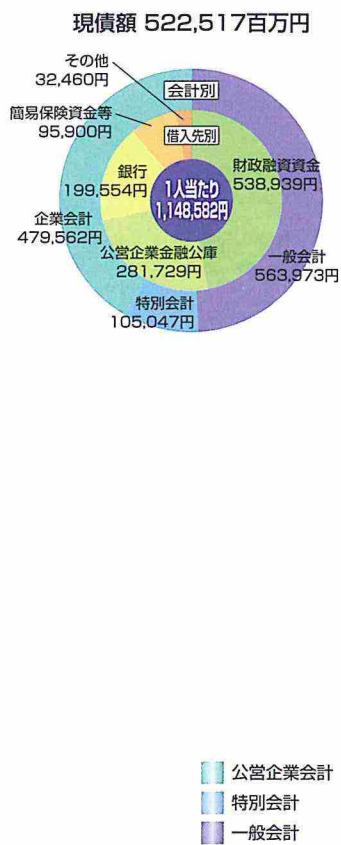
(4) 公債費と起債制限比率の推移



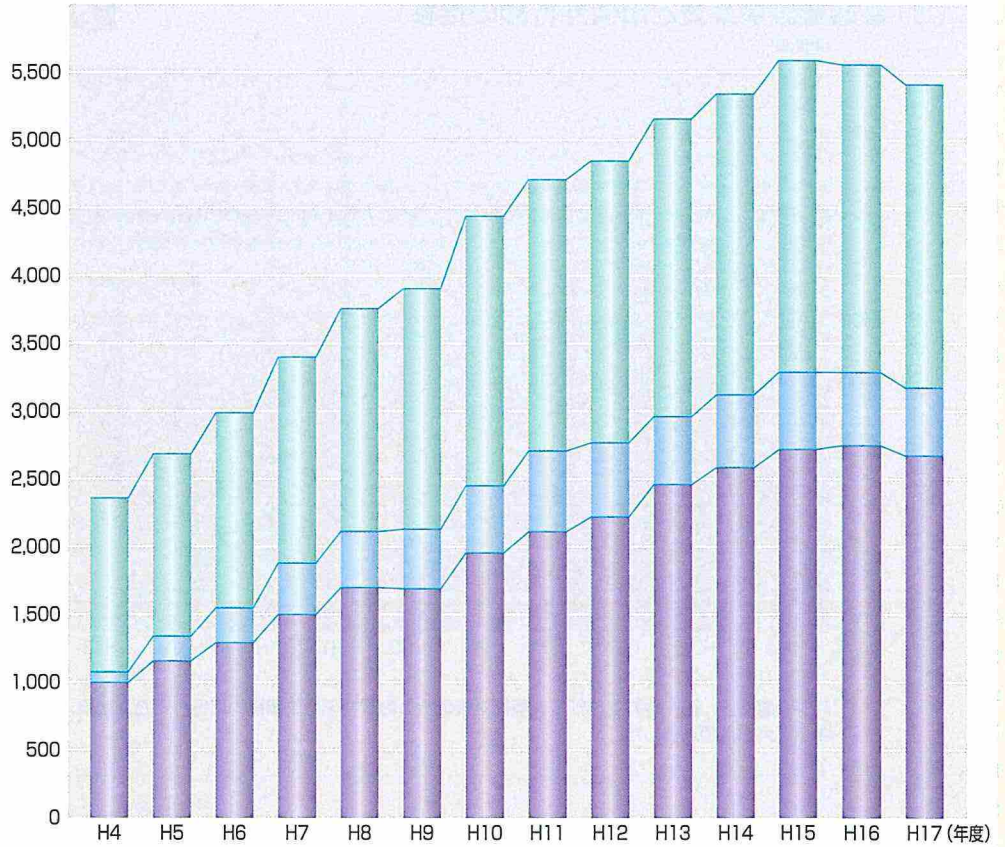
景気対策のための市債の借入により上昇し、14年度には10%を超えました。公債費は16年度から減少に転じています。

公債費……市の借金である市債の償還元金及び利息
 起債制限比率……公債費による財政負担の度合を判断する指標
 14%以上は警戒ライン、20%以上になると特定の起債が制限される。

(5) 市債の状況・市債現在高の推移



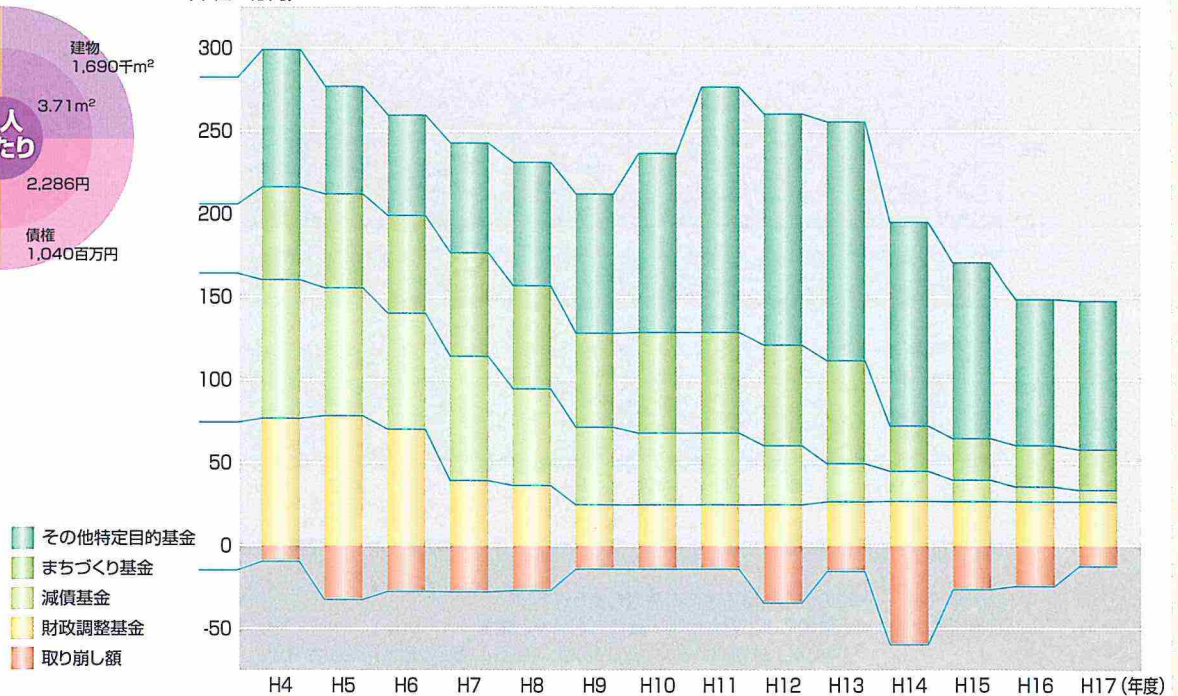
(単位：億円)



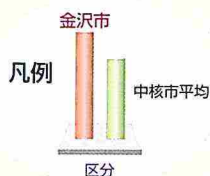
(6) 財産の状況・基金現在高の推移



(単位：億円)



2. 財政の構造



財政力指数……標準的な行政活動を行うのに必要な財源をどのくらい自分で調達できるかを表し、大きいほど財政力が強い

実質公債費比率…公債費や公営企業債等の償還に充当した繰入金などによる財政負担の度合を判断する指標
 18%以上になると起債の許可が必要とされる。

経常収支比率……地方税、地方交付税等を中心とする経常的に収入される一般財源が、人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費にどの程度充当されているかを示す割合。この比率が高いほど財政構造に弾力性がなく硬直化している。

3. 公共施設の状況



※中核市平均は、平成17年度決算。旭川、函館、秋田、郡山、いわき、宇都宮、川越、船橋、相模原、横須賀、新潟、浜松、豊橋、豊田、岡崎、岐阜、長野、金沢、富山、堺、東大阪、高槻、和歌山、姫路、奈良、岡山、倉敷、福山、下関、高松、松山、高知、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島市の37市の平均



武家屋敷

金沢市民憲章

金沢を愛するわたくしたちは、兼六園の四季のいろどり、犀川・浅野川の清い流れ、山や街の豊かな緑、かおり高い伝統文化を誇りとし、希望と活力にみちたはたらく基盤と、創造性あふれる教育・文化の華さくまちづくりにつとめます。

1 ひらこう 世界と未来に心の窓を
1 めざそう いきいきと明るいくらしの創造を
1 まもろう 美しい心とふるさとの自然を
1 つなごう みんなの力でまちづくりの手を
1 きずこう 個性ゆたかなあすの金沢を

■写真広報金沢■平成19年5月発行■

■編集／金沢市広報広聴課■

■TEL.076-220-2033■

■FAX.076-220-2030■

Eメール：kouhou@city.kanazawa.ishikawa.jp

<http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp>
